

● 「交通に関する取り組みの推進」と「浜松 21 世紀都市交通会議の役割」について

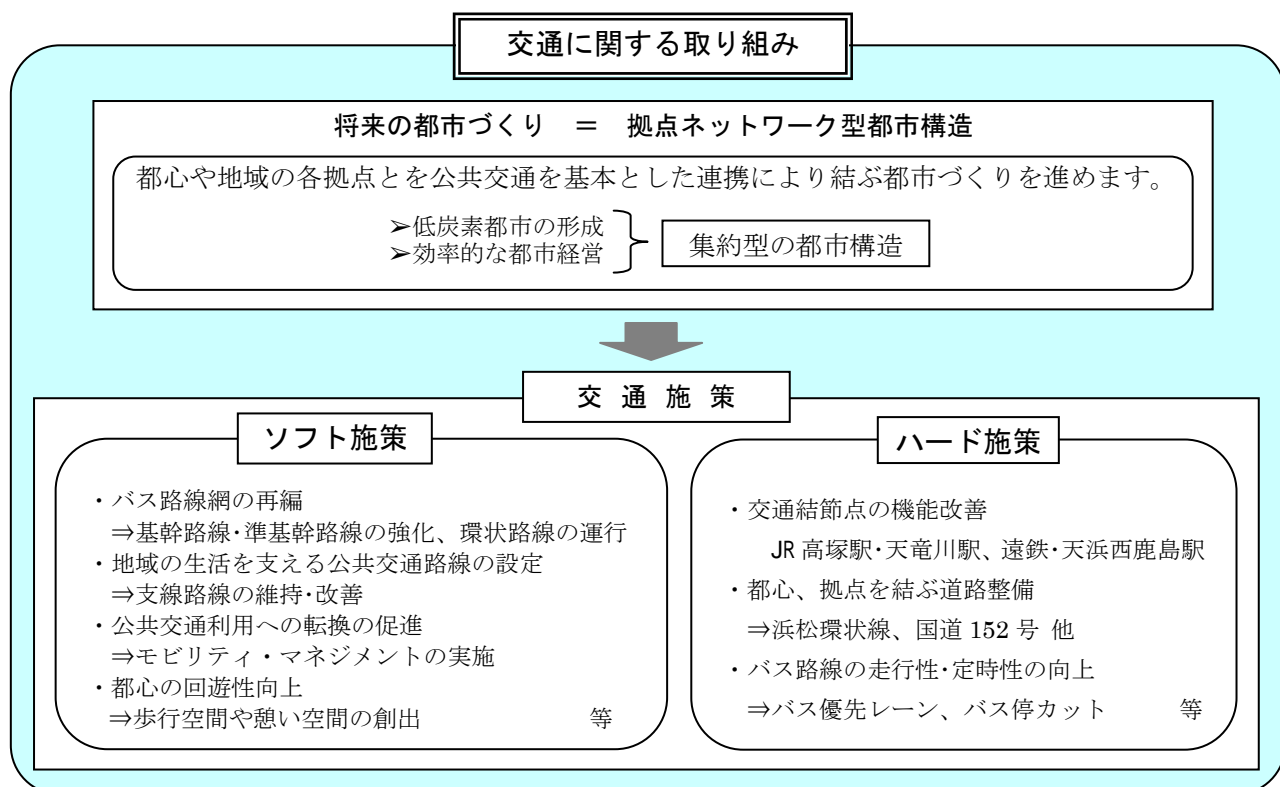
1. これからの交通に関する取り組み

市民の様々な「暮らし」に対応し、安全、安心、快適な交通環境を目指し、バス路線網の再編や公共交通利用への転換促進などの「ソフト施策」と、道路の整備や交通結節点機能の改善などの「ハード施策」を連携させ、ソフト・ハード両面から「地域公共交通の活性化及び再生」及び「まちづくりと交通事業が一体となった取り組み」を進めます。

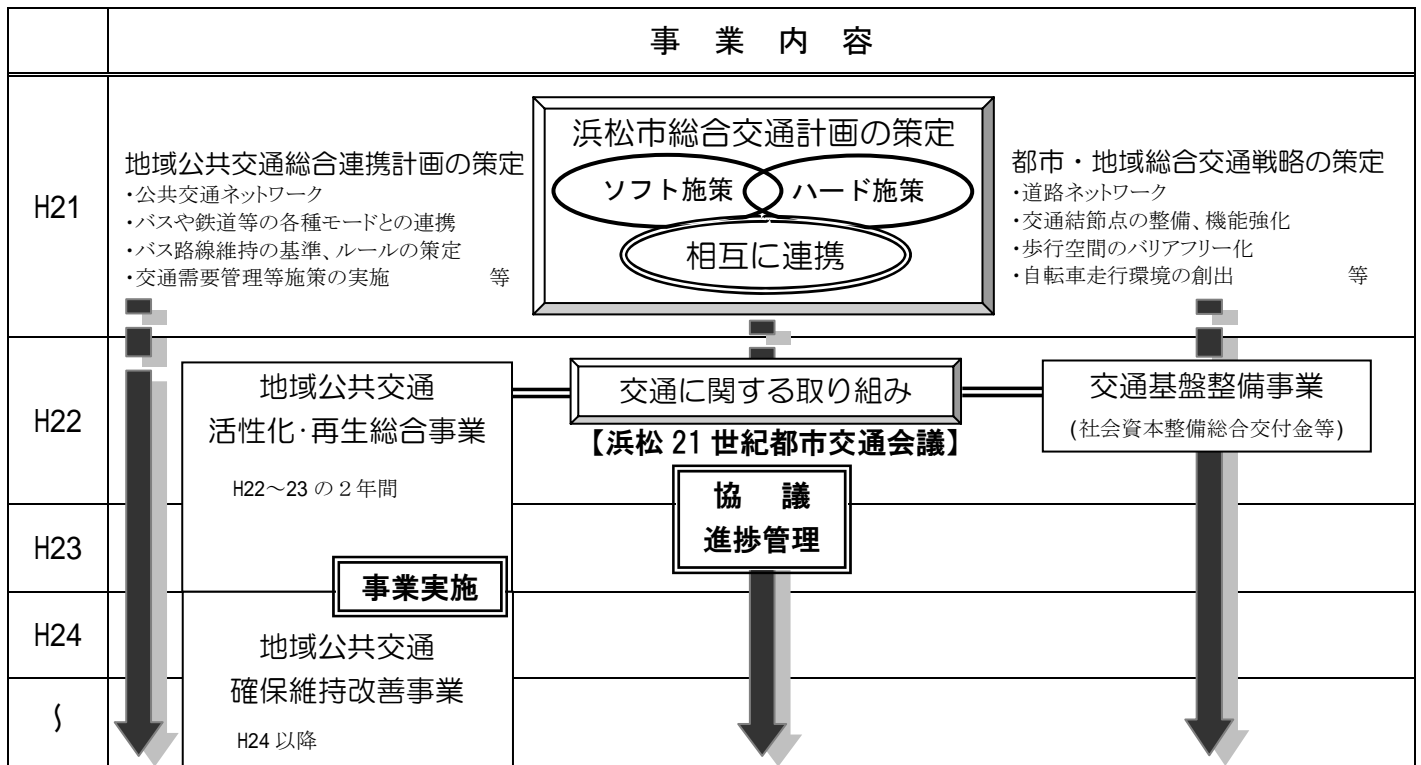
特に公共交通は、「地域における主体的な取組及び創意工夫」が求められていることから、「市民生活を支える公共交通サービスの提供」や「地域が主役となった路線維持等への取り組み」を進めます。

公共交通 「地域公共交通総合連携計画」を進めます。
平成 22～23 年度は「地域公共交通活性化・再生総合事業」、平成 24 年度以降は「地域公共交通確保維持改善事業」の国支援制度を活用し、事業を進めます。

②各交通機関の施設 駅などの交通結節点の機能改善、都心や拠点を結ぶ道路の円滑性や連続性を向上させるなどの交通基盤整備事業を進めます。



2. 取り組みの進め方



3. 浜松 21 世紀都市交通会議の役割

